

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

企業理念

最高の安全・安心を追求し、誠実さとチャレンジ精神をもって、大阪から元気を創りつづける

e METRO完成
2035年度

2 中長期の経営戦略

1. 都市型MaaS構想の推進

e METROの実現に向け、安全性・快適性向上と最新技術導入により労働生産性と資本効率性を向上

3. 先端技術の社会実装

自動運転や空飛ぶクルマなどの先端技術実証実験を継続し、早期の社会実装を目指す

2. 新規需要の獲得

オンデマンドバスの配車システム改善、タクシー運行規模拡大、路線バスキャンペーン、貸切バス拡大を実施

4. 組織能力の向上

AI活用を前提としたシステム刷新計画、人材育成計画の実行と社内人材育成施設開設

3 対処すべき課題

① 人口減少・高齢化への対応

- ・ 移動需要の継続的縮減への対応が本質的課題
- ・ 移動ニーズの変化に対応するサービス開発

② 経営環境の不確実性

- ・ インバウンド動向の変動性対応
- ・ 国際情勢の不透明感増加への事業適応

③ 財務基盤の強化

- ・ 資金調達先・借入期間の分散化実施
- ・ 投資効率の高い投資推進で財務体質健全性を維持

面接で使えるポイント

- ・ 民営化の意義を継承しつつ、株式会社として事業価値を高める自主自立の経営を推進
- ・ e METROの2035年度完成に向けて、AI活用とシステム刷新により組織能力を向上
- ・ オンデマンドバスやタクシー、自動運転などの新規需要獲得で大阪の発展に貢献

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

－（推移を描ける期数の開示がありません）

暗記する数字3つ

連結売上高
2,333億円営業利益率
22.6%財務健康度
52点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 64.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
－（未開示）平均年齢
－（未開示）平均勤続
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

